

1 乗合交通整備計画について

1-1 乗合交通整備計画の位置付け

乗合交通整備計画とは

乗合交通 整備計画は、平成 13 年度に策定した「茅ヶ崎市総合交通プラン」を踏まえた、**乗合交通に関する個別計画である**(目標年次は平成 32 年)



茅ヶ崎中央通りを
走行するバス



コミュニティバス
えぼし号



乗合タクシーの事例
(東京都葛飾区)

乗合交通: 利用者を限定せず、一度に複数の利用者を輸送する交通

茅ヶ崎市総合交通プラン(策定年度:H12~13)

総合交通プランが取り組む課題:

渋滞の緩和・交通事故を減らす・高齢社会への対応・環境への負荷を少なく

総合交通プランの目標:

人を優先にすること・車の利用を減らすこと(車の時と場合による使い分け)

総合交通プランの方針:

歩くことが安全・快適で、バスや自転車が利用しやすいまちを目指す



乗合交通整備計画(策定年度:H14~16)

自転車総合計画(策定年度:H14~15)、社会実験の実施(H16)

中心部の交通環境改善計画:みち再生事業(策定年度:H14~16)

歩行環境の改善(H14~)

図 1-1 計画の位置付け